

白老滝、三重滝沢巡り

平成 27 年 6 月 20 日(土)

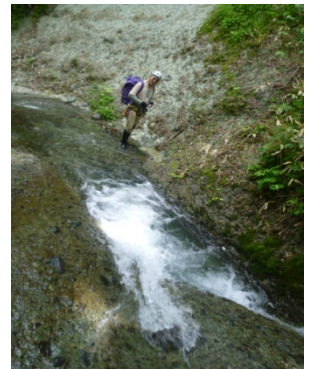
CL 小山内

A 班 L 藤木(晴)、SL 相馬、古屋、鈴木、及川、
水江、渡邊

B 班 L 山岸、SL 澤田、近藤、藤木(たか)、
川村、酒井 計 14 名

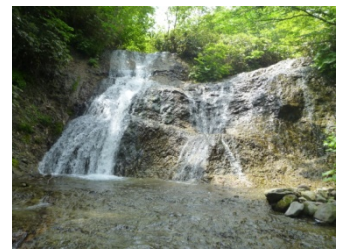
行程 8:30 大石橋駐車帯 8:50 白老川出合
9:00~9:10 白老滝 9:25 砥石沢出合
10:10~10:25 三重の沢出合 11:10
道道 86 号橋の下 12:40~13:05 林道・
昼食 13:35 砥石沢 13:50~15:05
砥石沢滑滝 F1(30m)懸垂下降訓練
15:10 大石橋駐車帯

山行時間 6 時間 40 分



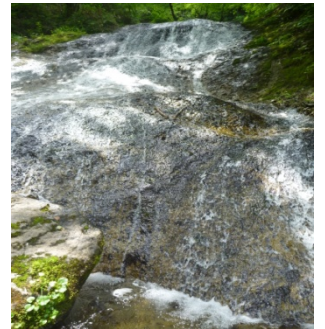
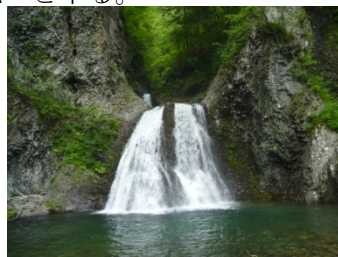
JR 幌別駅西口を 7 時過ぎに 11 名で出発、途中 2 名を
乗せ、7 時 50 分、現地で一名と合流、晴天の中、沢
支度と準備体操を済ませ今年初めてとなる沢訓練の
始まり。

上、本流と三重の沢出合。
右、5 分弱で F1 (2m)。



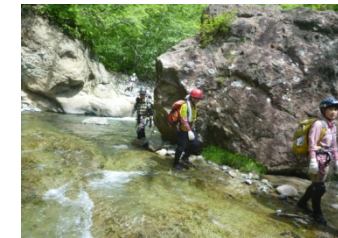
F2(1m)

F3(7m)と、左上に F4(7m)



上、F5(2m)。 右、滑滝
連続 4 段の F6(8m)

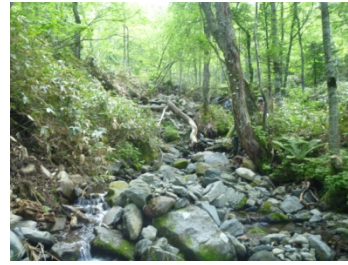
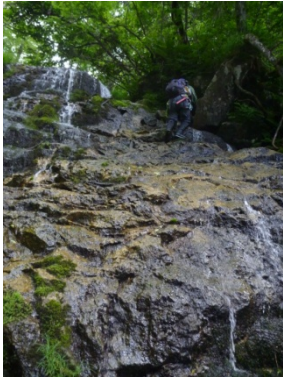
本流出合からすぐに白老滝、しばし見とれる。



左、三重の滝 F7(25m)、
フィックスロープでの
登攀の訓練を行う。



みんなで写真を撮ってすぐに行動開始、本流の水深に
気を付けながら、滑やゴロを右岸左岸と楽しみながら
下り、三重の沢に到着、これからが本番と出合の滑を
見ながら炭水化物とスポーツドリンクで流し込む。



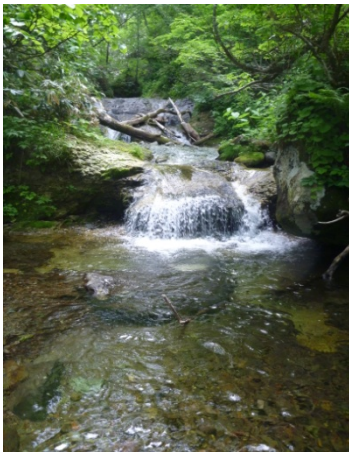
救いのような気がする。
やっと、林道から外れ
砥石沢の下りが始まる
ゴロゴロと動く浮石が
多く、慎重に足を運ばし
てゆく。と言っても
すぐに滑床の川になった。

F8(6m)、先頭のリーダーが
ロープを出したにもかかわらず使わず後続が
登ってくる。



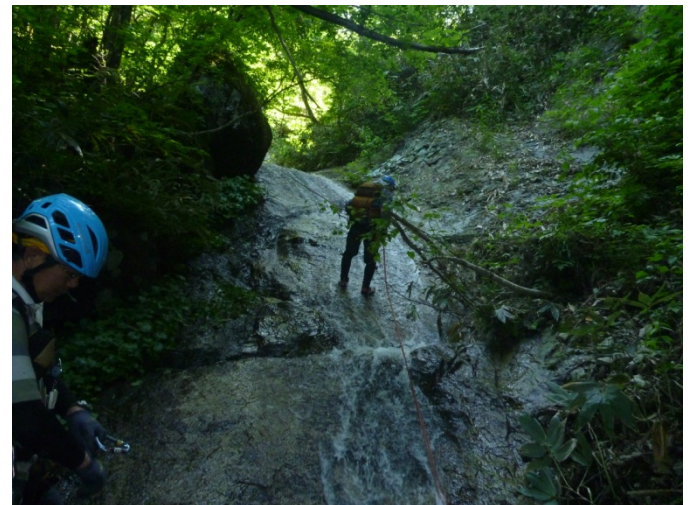
砥石沢の滑床は滑ることはなく快適な下りの
遡行ができた。

全員登ったところで決めポーズ。



下段が F9(4m)、木を
はさんで上に F10(4m)
越えると左岸側踏み跡。
短い藪こぎをして
登りきると林道に出た。
滑と滝の連続で
楽しい遡行だった。
安心するのはまだ早い。
砥石沢の遡行が待っ
ているのだ。

道の中央で昼食をした後、次の沢へ歩いて行く。
沢歩きとは違いとっても辛く感じるのは私だけ？



砥石沢 F1(30m)、道道すぐそばの滑滝で懸垂下降訓練
を行い全員けがもなく無事に終了した。

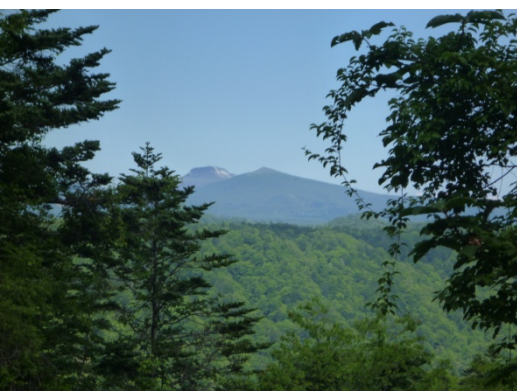


駐車場に着き、それぞれ
今日の遡行に喜びを感じ
ながら、帰途に着いた。
途中、富士の湯で汚れを
落とし 17 時 30 分に

JR 幌別駅西口に到着しました。

計画されたリーダー、運転された方々、とてもいい
山行でした。ありがとうございました。

記録 渡邊



林道の
木陰から
樽前山の
全景が
目を楽し
ませてく
れたのが
せめての